

2023年度（2024年3月期）
通期決算説明会

シチズン時計株式会社

2024年5月13日

2023年度通期業績概要	3
2023年度第4四半期（1－3月期）業績概要	7
2024年度通期連結業績予想	15
「中期経営計画2024」取り組み	18

2023年度通期業績概要



2023年度通期 連結業績概要

(単位：億円)	2022年度 通期実績	2023年度 通期実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	3,013	3,128	+114	+3.8%
営業利益	237	250	+13	+5.7%
営業利益率	7.9%	8.0%	-	-
経常利益	290	308	+17	+5.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	218	229	+11	+5.1%
為替レート	¥135/USD ¥141/EUR	¥144/USD ¥156/EUR		

- 時計事業が牽引し、増収増益

2023年度通期 セグメント別業績推移

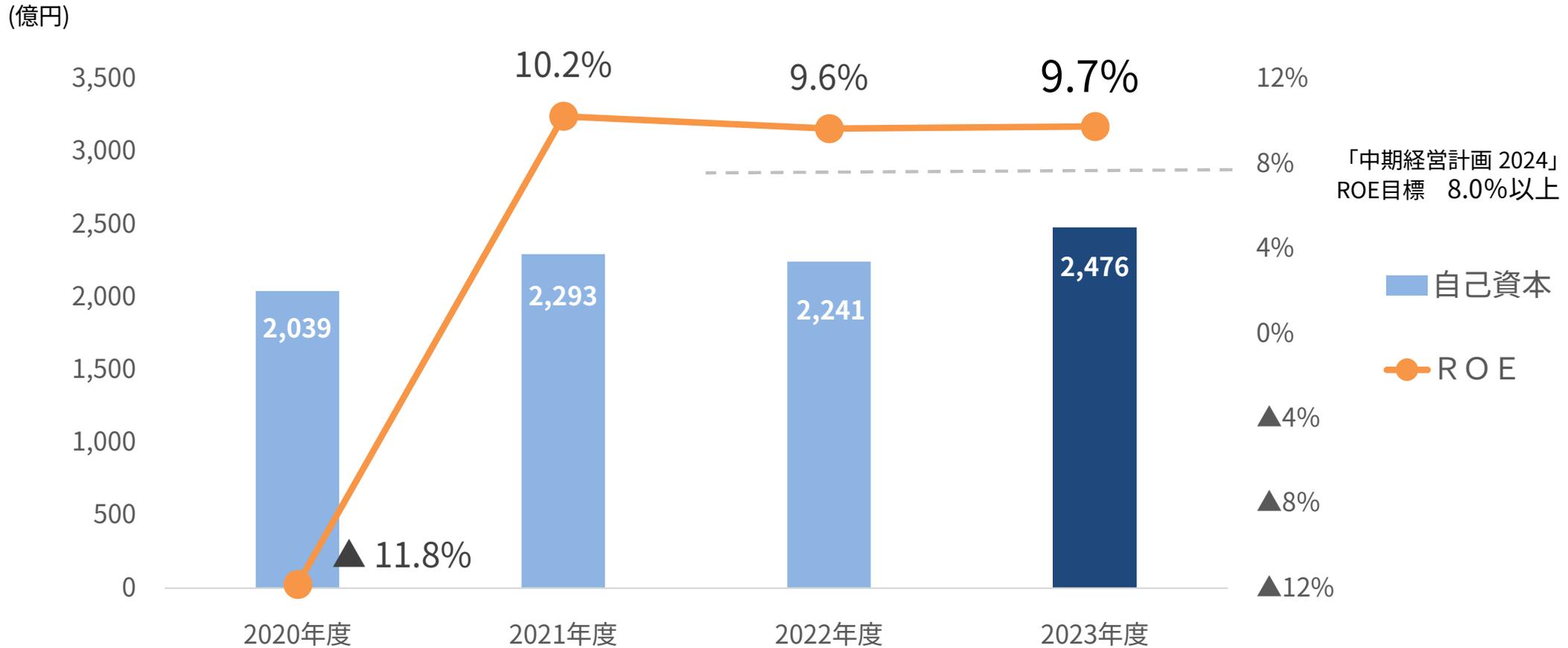
(単位：億円 / %：営業利益率)

	2022年度 通期実績	2023年度 通期実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高				
時計事業	1,500	1,662	+162	+10.8%
工作機械事業	861	816	▲45	▲5.3%
デバイス事業	447	424	▲22	▲5.0%
電子機器他事業	204	225	+20	+10.0%
合計	3,013	3,128	+114	+3.8%
営業利益				
時計事業	166 (11.1%)	198 (11.9%)	+32	+19.4%
工作機械事業	122 (14.2%)	90 (11.1%)	▲31	▲26.0%
デバイス事業	▲8 (▲1.8%)	4 (1.1%)	+12	-
電子機器他事業	11 (5.6%)	15 (7.1%)	+4	+38.7%
消去又は全社	▲54	▲58	▲4	-
合計	237 (7.9%)	250 (8.0%)	+13	+5.7%

2023年度通期 ROE

ROE推移

- 収益性の向上および自己資本の圧縮により、前年を上回るROE9.7%となった
- 中期経営計画目標の「ROE8.0%以上」を達成



※ ROE = "親会社株主に帰属する当期純利益" / "自己資本 (期首残高と期末残高の平均値) "

2023年度第4四半期（1－3月期）業績概要



2023年度第4四半期（1-3月）連結業績概要

(単位：億円)	2022年度	2023年度	前年同期比	
	4Q(1-3月)実績	4Q(1-3月)実績	増減額	増減率
売上高	711	739	+27	+3.9%
営業利益	26	16	▲ 10	▲ 38.3%
営業利益率	3.8%	2.2%	-	-
経常利益	46	33	▲ 13	▲ 28.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	21	22	+1	+6.0%
為替レート	¥133/USD ¥142/EUR	¥147/USD ¥160/EUR		

2023年度第4四半期（1-3月） セグメント別業績推移

(単位：億円 / %：営業利益率)

売上高	2022年度	2023年度	前年同期比	
	4Q(1-3月)実績	4Q(1-3月)実績	増減額	増減率
時計事業	326	389	+63	+19.4%
工作機械事業	227	194	▲33	▲14.7%
デバイス事業	105	99	▲5	▲5.4%
電子機器他事業	52	55	+3	+6.4%
合計	711	739	+27	+3.9%
営業利益				
時計事業	8 (2.6%)	14 (3.6%)	+5	+64.3%
工作機械事業	37 (16.5%)	15 (7.8%)	▲22	▲59.9%
デバイス事業	▲6 (▲6.2%)	0 (0.3%)	+6	-
電子機器他事業	1 (3.2%)	2 (5.1%)	+1	+67.2%
消去又は全社	▲14	▲15	▲1	-
合計	26 (3.8%)	16 (2.2%)	▲10	▲38.3%

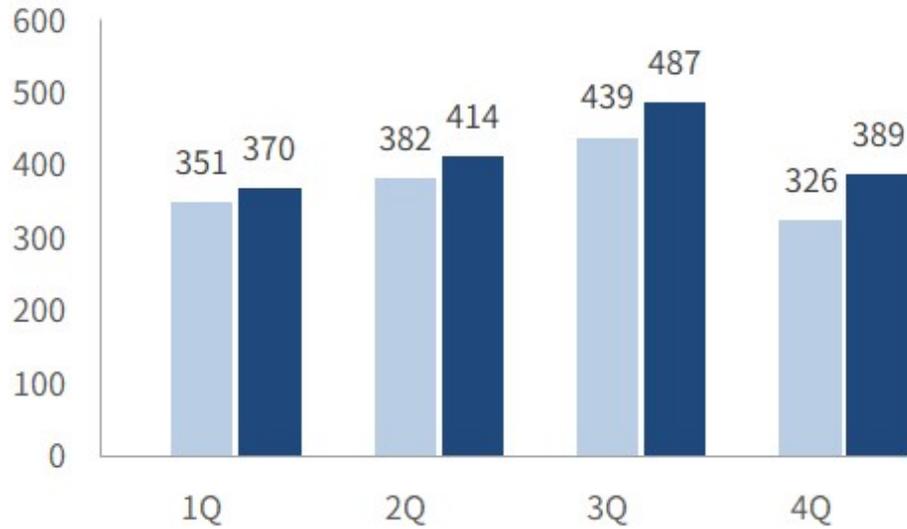
時計事業 2023年度第4四半期業績推移

第4四半期（1-3月）

- 完成品 国内市場が緩やかな回復傾向を維持した他、北米や欧州市場の販売も好調さを保ち、増収
- ムーブメント アナログクォーツムーブメントは伸び悩むも機械式ムーブメントは堅調に推移し、増収

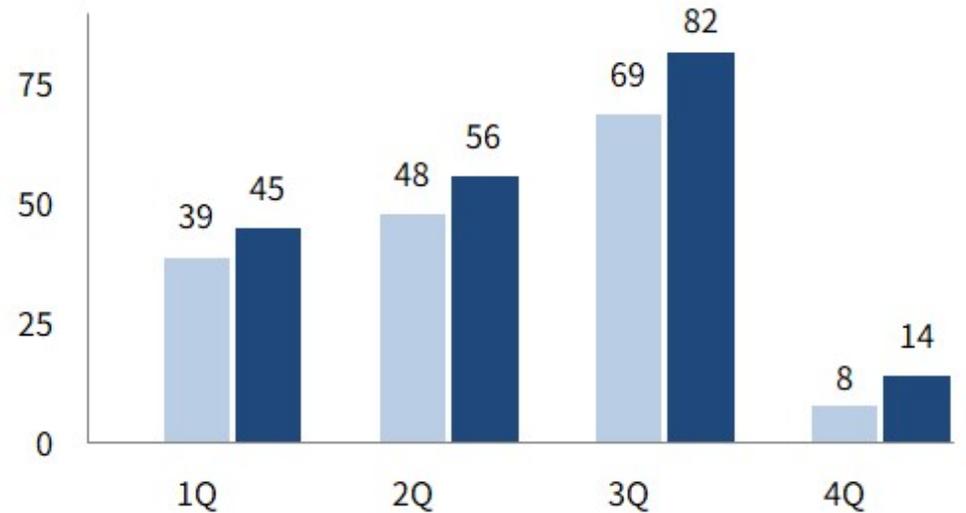
売上高(億円)

■ 2022年度 ■ 2023年度



営業利益(億円)

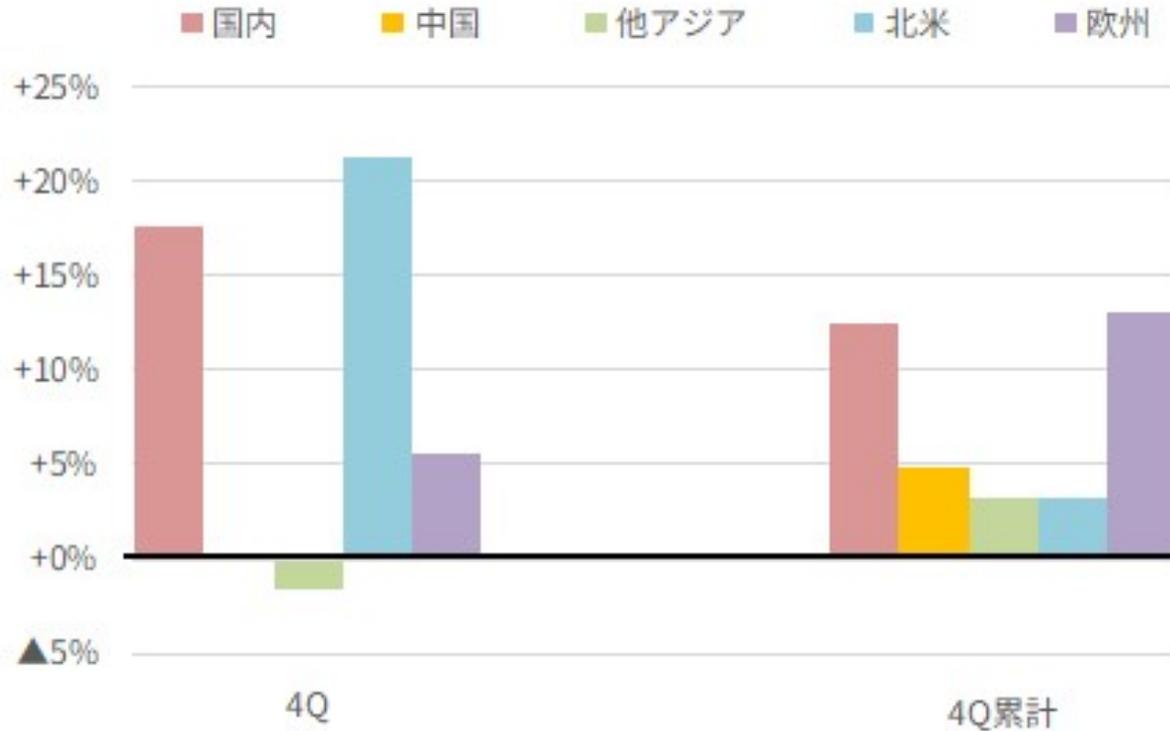
■ 2022年度 ■ 2023年度



時計事業 地域別売上高伸び率

前年同期比増減率（現地通貨ベース）

※ 北米のみCITIZENブランドとBULOVAブランドを合算した増減
その他の地域はCITIZENブランドのみの増減率



4Q（1－3月）販売状況

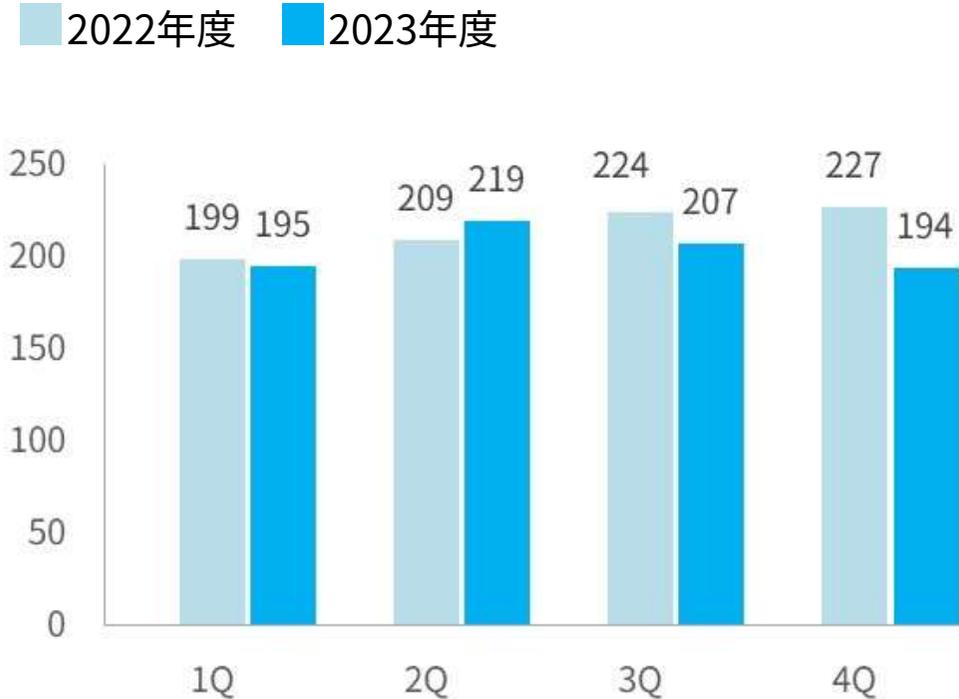
- 国内 消費は緩やかな回復に留まったものの『ATTESA』などのメンズブランドが堅調に推移し、増収
- 中国 消費マインドの低迷が続き、前年並み
- 他アジア インドなど好調なエリアがあった一方、東南アジア市場、香港などは市況が回復せず、微減
- 北米 EC販売の好調に加え、新製品のセルインが進んだことで百貨店・宝飾チェーンが回復し、増収
- 欧州 “TSUYOSA” Collectionのラインナップ拡充もあり引き続き好調を維持し、増収

工作機械事業 2023年度第4四半期業績推移

第4四半期（1-3月）

- 設備投資への慎重姿勢が継続する中、自動車関連の出荷の伸び悩みや各市場の低迷が響き、減収

売上高(億円)

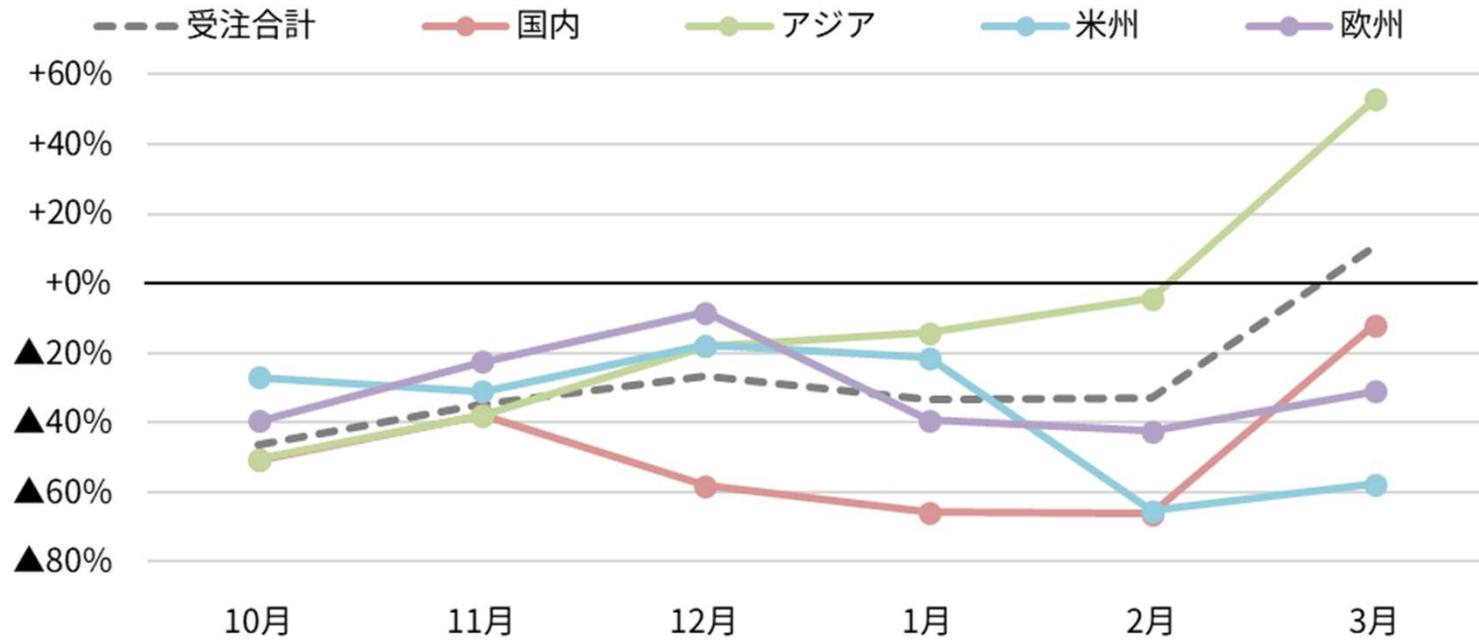


営業利益(億円)



工作機械事業 受注状況

前年同月比増減率 (3 カ月移動平均受注台数)



4Q前年同期比増減率 (四半期受注台数)

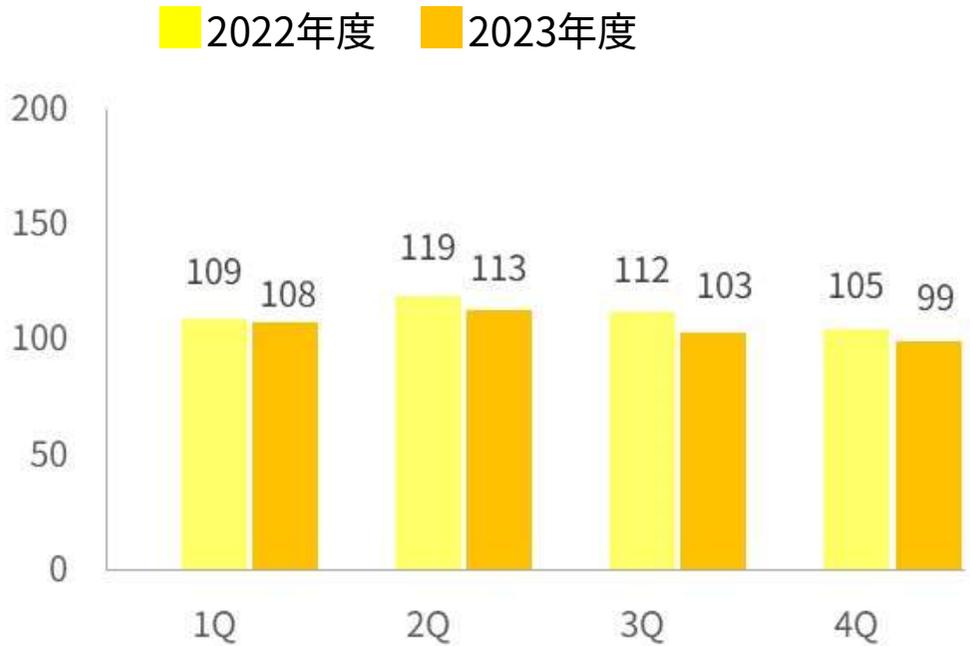
- 受注合計 +11% 緩やかな回復基調は継続するも、3月に値上げ前の駆け込み需要があり一時的に大幅伸長
- 国内 ▲12% 市況低迷が継続し設備投資への慎重姿勢が広がるも、値上げ前の駆け込み需要により3月は伸長
- アジア +53% 春節明けの受注が好調に推移するも、市況の見通しは依然不透明
- 米州 ▲58% 景気後退懸念の高まりを受け低水準の推移
- 欧州 ▲31% 医療関連などが堅調に推移するも、設備投資意欲は限定的

デバイス事業 2023年度第4四半期業績推移

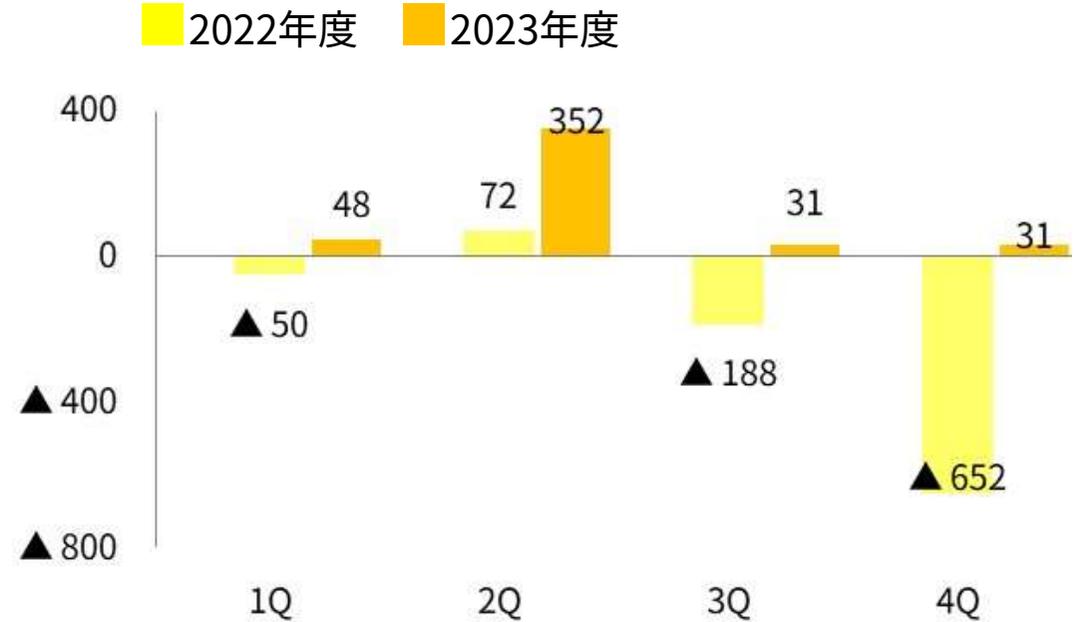
第4四半期（1-3月）

- 自動車部品 国内は市場動向の影響を受けるも部材の供給制約の緩和など市場全体の緩やかな回復を受け増収
- 小型モーター 医療関連など幅広い分野の市況の回復が寄与し、増収
- 他デバイス 水晶、オプトデバイスなどその他の製品の低迷が響き、デバイス事業全体では減収

売上高(億円)



営業利益(百万円)



2024年度通期連結業績予想



2024年度 通期連結業績予想及び配当金予想

2024年度通期業績予想

(単位：億円)	2023年度 実績		2024年度 予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	1,529	3,128	1,510	3,100	▲ 19	▲ 28	▲1.3%	▲0.9%
営業利益	135	250	110	230	▲ 25	▲ 20	▲18.8%	▲8.2%
営業利益率	8.9%	8.0%	7.3%	7.4%	-	-	-	-
経常利益	174	308	122	255	▲ 52	▲ 53	▲30.0%	▲17.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	133	229	125	220	▲ 8	▲ 9	▲6.6%	▲4.2%
為替レート	¥139/USD ¥152/EUR	¥144/USD ¥156/EUR	¥145/USD ¥155/EUR	¥145/USD ¥155/EUR				

為替影響額 (1円円安の年間影響額)

	USD	EUR
売上高	+6.5億円	+3億円
営業利益	+2億円	+1.5億円

2024年度配当金予想

- 年間配当金予想 45円 (中間 22円50銭 / 期末 22円50銭) 、前期比5円増配

2024年度 通期連結業績予想 セグメント別業績推移

(単位：億円 / %：営業利益率)

	2023年度 実績		2024年度 予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高								
時計事業	785	1,662	820	1,715	+34	+52	+4.4%	+3.2%
工作機械事業	414	816	360	730	▲54	▲86	▲13.1%	▲10.6%
デバイス事業	221	424	213	425	▲8	+0	▲4.0%	+0.0%
電子機器他事業	107	225	117	230	+9	+4	+8.5%	+2.2%
合計	1,529	3,128	1,510	3,100	▲19	▲28	▲1.3%	▲0.9%
営業利益								
時計事業	102 (13.0%)	198 (11.9%)	102 (12.4%)	205 (12.0%)	+0	+6	▲0.0%	+3.3%
工作機械事業	52 (12.6%)	90 (11.1%)	28 (7.8%)	66 (9.0%)	▲24	▲24	▲46.4%	▲26.9%
デバイス事業	4 (1.8%)	4 (1.1%)	4 (1.9%)	8 (1.9%)	+0	+3	+0.0%	+72.8%
電子機器他事業	6 (6.3%)	15 (7.1%)	8 (6.8%)	15 (6.5%)	+1	+0	+18.5%	▲5.5%
消去又は全社	▲29	▲58	▲32	▲64	▲2	▲5	-	-
合計	135 (8.9%)	250 (8.0%)	110 (7.3%)	230 (7.4%)	▲25	▲20	▲18.8%	▲8.2%

- 時計事業は好調さを保つも、工作機械事業の需要の波の影響を受け、減収減益

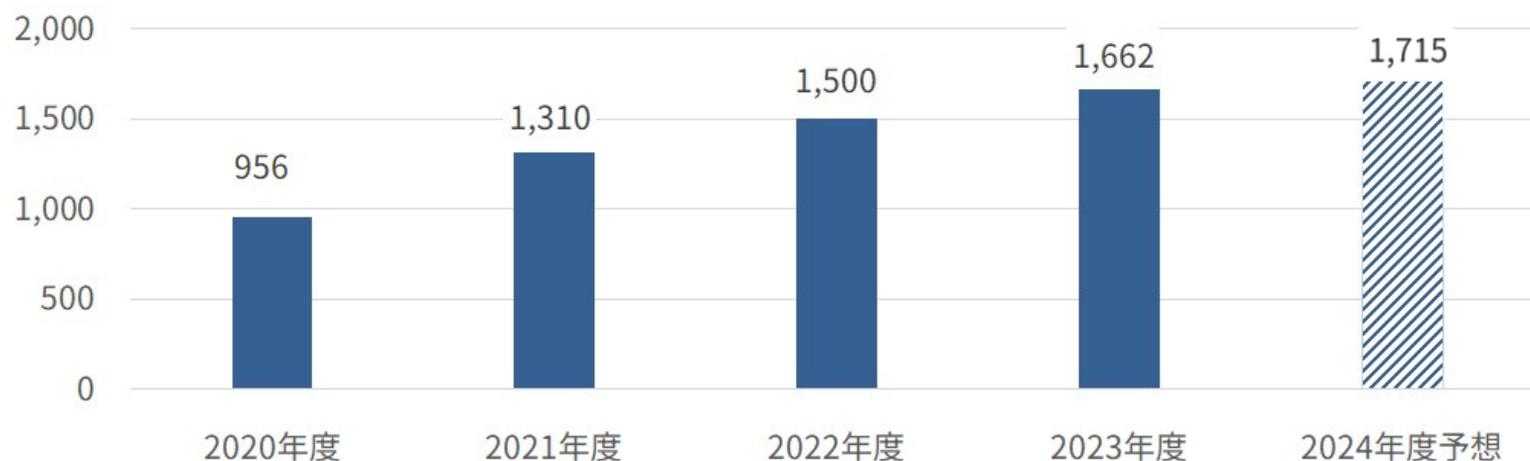
「中期経営計画 2024」 取り組み



中期経営計画 時計事業 2024年度目標

- 売上高 1,600億円
- 営業利益 145億円 (営業利益率9.0%)

売上高(億円)



営業利益(億円)
(%：営業利益率)



グローバルブランド拡大の進捗状況

- 『PROMASTER』 2024年にブランド誕生35周年、プロフェッショナルスポーツウォッチとして更なる強化
- 『CITIZEN L』 サステナブルレディスウォッチとして、北米やアジアをはじめ欧州市場でも販売を拡大
- 『Series 8』 2023年度より海外展開を強化、欧州市場に引き続きアメリカ市場へも本格導入スタート

 **PROMASTER**



発売日：2024年秋冬
価 格：希望小売価格 102,300～110,000円(税込)
モデル：3モデル

CITIZEN *L*



発売日：2024年4月4日
価 格：希望小売価格 62,700～71,500円(税込)
モデル：3モデル

Series 8

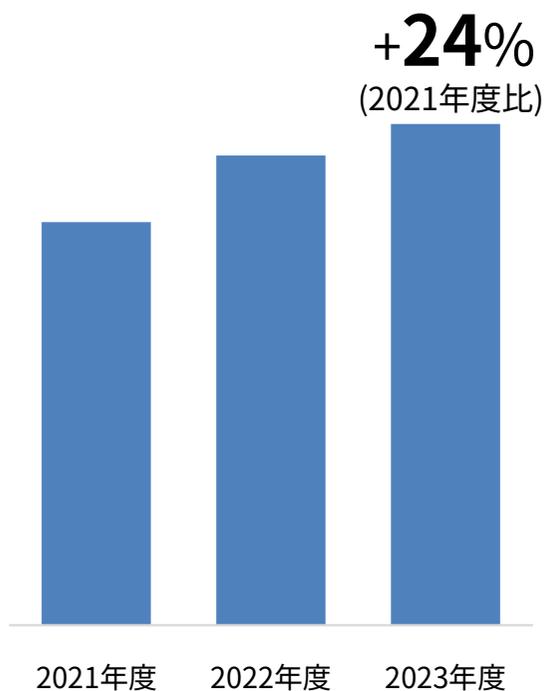


発売日：2024年3月21日
価 格：希望小売価格 198,000～209,000円(税込)
モデル：3モデル(限定モデルを含む)

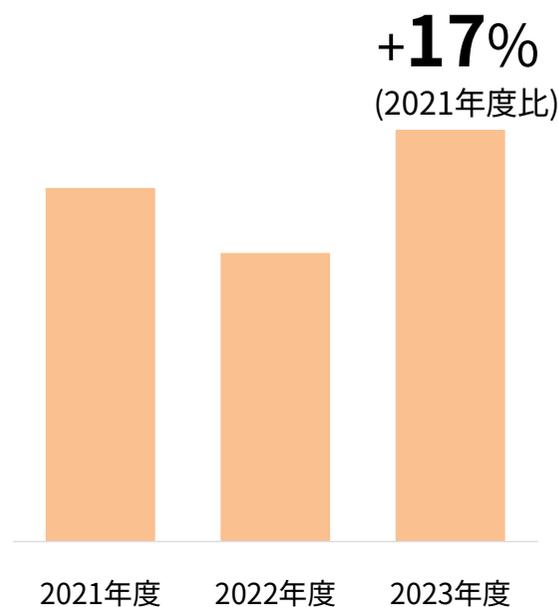
グローバルブランド拡大の進捗状況

- 『PROMASTER』 売上は毎年着実に伸長し、北米や日本で販売増加。
- 『CITIZEN L』 新商品を中心に、本格的にグローバル展開を開始。
- 『Series 8』 商品ラインナップを拡充し、欧州で販売拡大。今年は北米で販売開始。

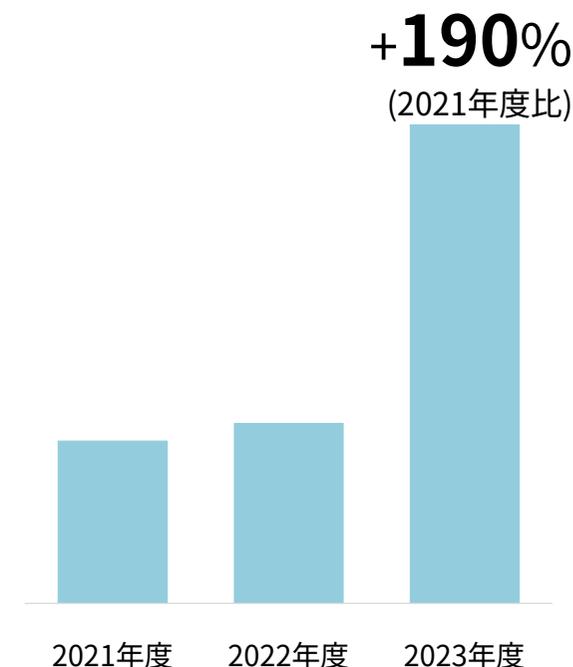
 **PROMASTER**



CITIZEN *L*



Series 8



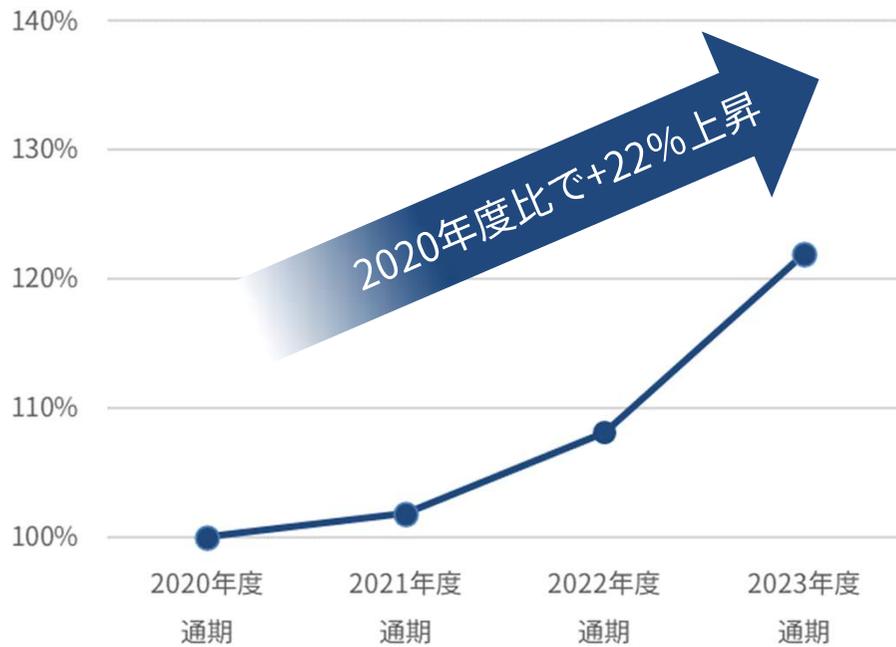
※ 恒常為替レート基準

販売単価

ブランドプレゼンス強化による販売単価上昇

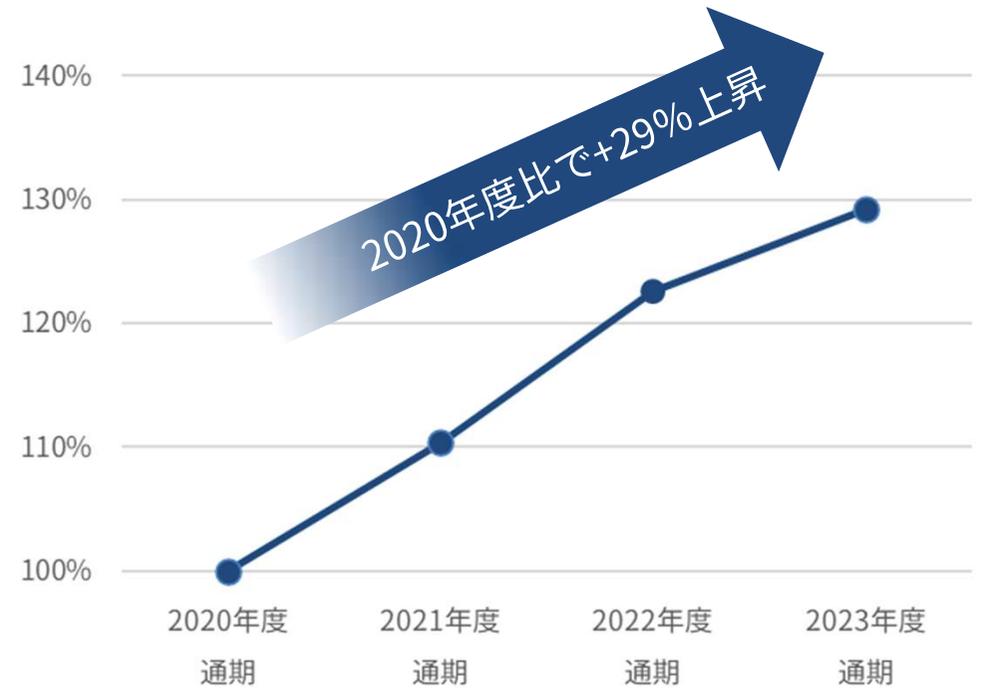
- 国内は『ATTESA』や『PROMASTER』の好調が継続し、販売単価が上昇
- 北米はCITIZENブランド、BULOVAブランドともに高付加価値製品の投入や値上げ実施等が奏功し販売単価が上昇

国内販売単価増減率



※ 2020年度を基準とした国内のCITIZENブランドの販売単価増減率

北米販売単価増減率(現地通貨ベース)



※ 2020年度を基準とした北米のCITIZEN、BULOVAブランドの販売単価増減率(現地通貨ベース)

「CITIZEN」ブランド時計100周年

- 「CITIZEN」の名が冠された初めての時計の発売から100年。次の100年に向け2024年秋、手巻き懐中時計を発売
- 100周年を記念し、構造色文字板で「ときの積層」を表現した「LAYERS OF TIME」全7モデルを発売



新たなタイムピースとなる手巻き懐中時計

発売日：2024年秋

価格：希望小売価格 1,100,000円(税込)

限定数量：世界限定100本



ブランド横断コレクション「LAYERS of TIME」全7モデル

発売日：2024年5月28日

価格：希望小売価格 66,000～341,000円(税込)

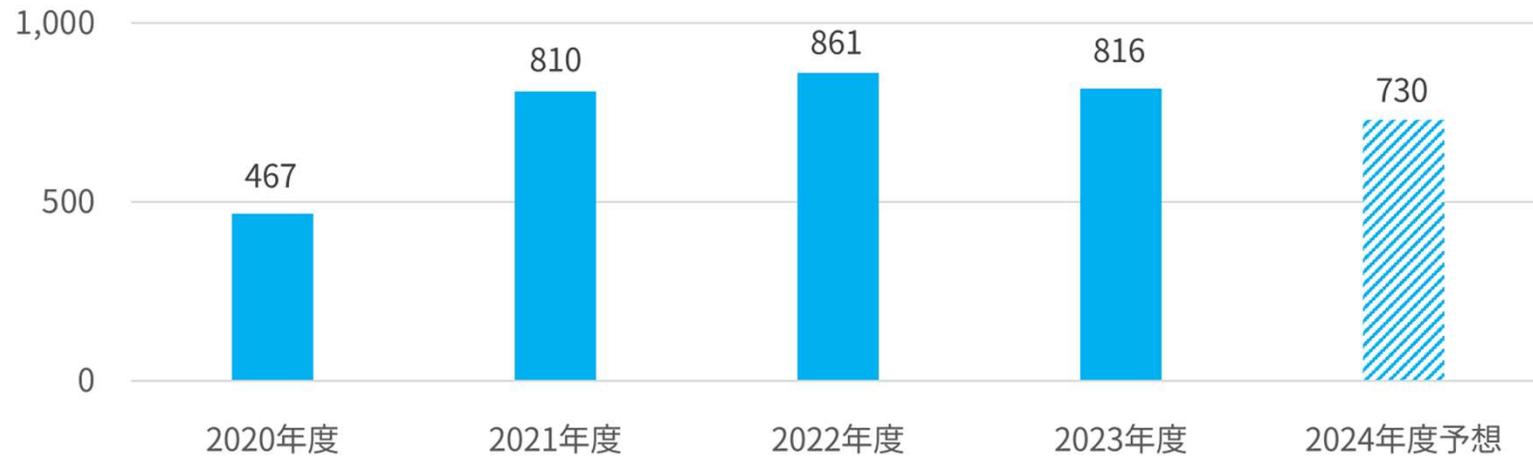
限定数量：

EXCEED(限定450本)、ATTESA(世界限定1,900本/2,100本)、PROMASTER(世界限定10,000本)
CITIZEN COLLECTION(世界限定2,400本)、xC(世界限定1,500本)、CITIZEN L(世界限定4,200本)

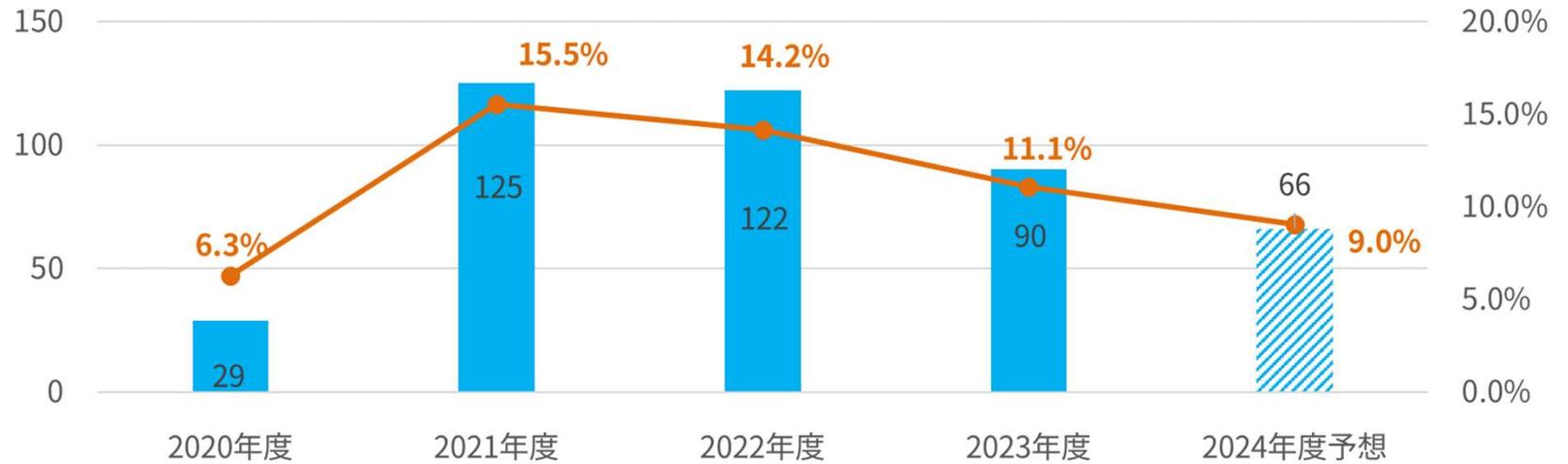
中期経営計画 工作機械事業 2024年度目標

- 売上高 860億円
- 営業利益 125億円 (営業利益率14.5%)

売上高(億円)



営業利益(億円)
(%：営業利益率)



売上高1,000億円規模に対応する生産基盤の構築

- 長期的な目標として売上高1,000億円を見据え、生産能力増強を実施
- 2023年5月に軽井沢本社の精密加工工場が完成し、基幹部品の生産能力6割増強(2021年度比)
- 中国、タイ、本社工場の設備投資が完了し、生産能力は2021年度比で4割増(2021年度比)となった



軽井沢本社 精密加工工場

- 基幹部品の生産能力6割増強(2021年度比)
- 精密加工工場延床面積：4,459 m²
- 稼働開始：2023年5月



タイ工場

- 生産能力5割増強(月産最大350台体制)
- 増床延床面積：4,475 m²
(増床後の総延床面積：27,488 m²)
- 稼働開始：2022年11月



中国工場

- 生産能力倍増(月産最大350台体制)
- 延床面積：34,200 m²
- 稼働開始：2021年2月

加工技術による差別化

LFV技術搭載機 グローバル累計出荷台数の推移

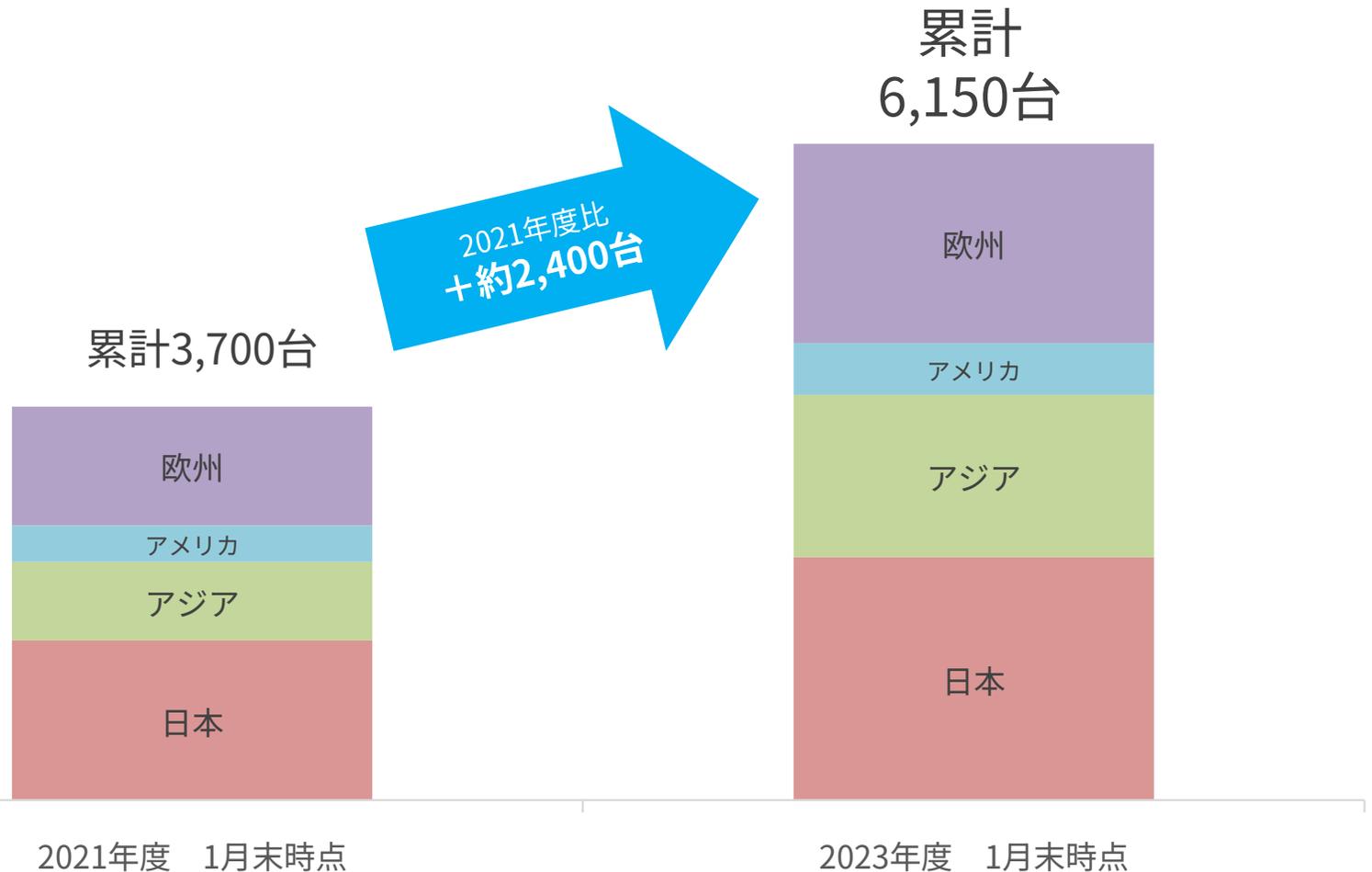
- LFV（低周波振動切削）技術は切りくずを分断しながら加工するシチズン独自の加工技術
- 2021年以降、強みである先進国市場だけでなく、アジアでも販売を拡大

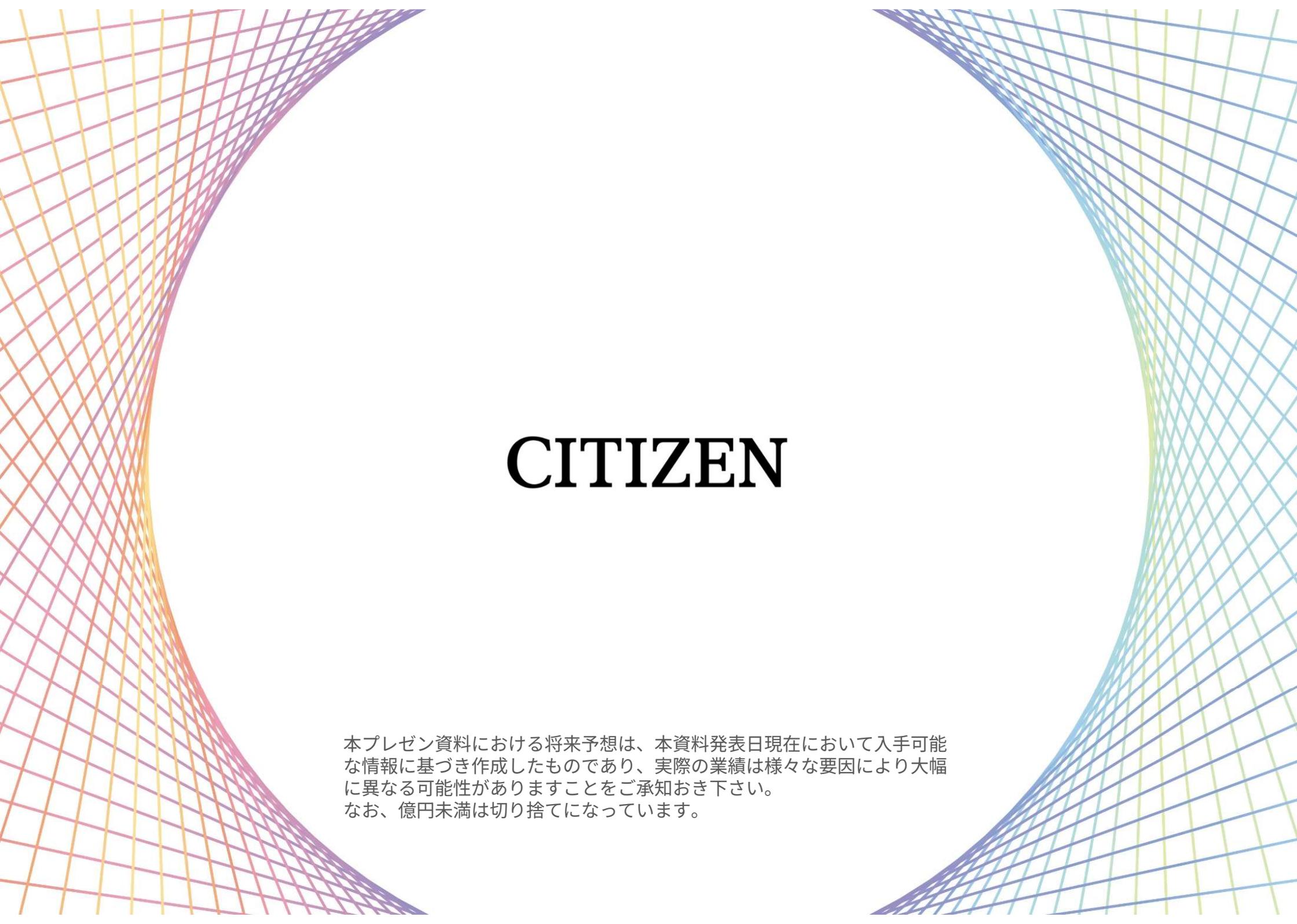


従来の切りくず



LFV技術による切りくず

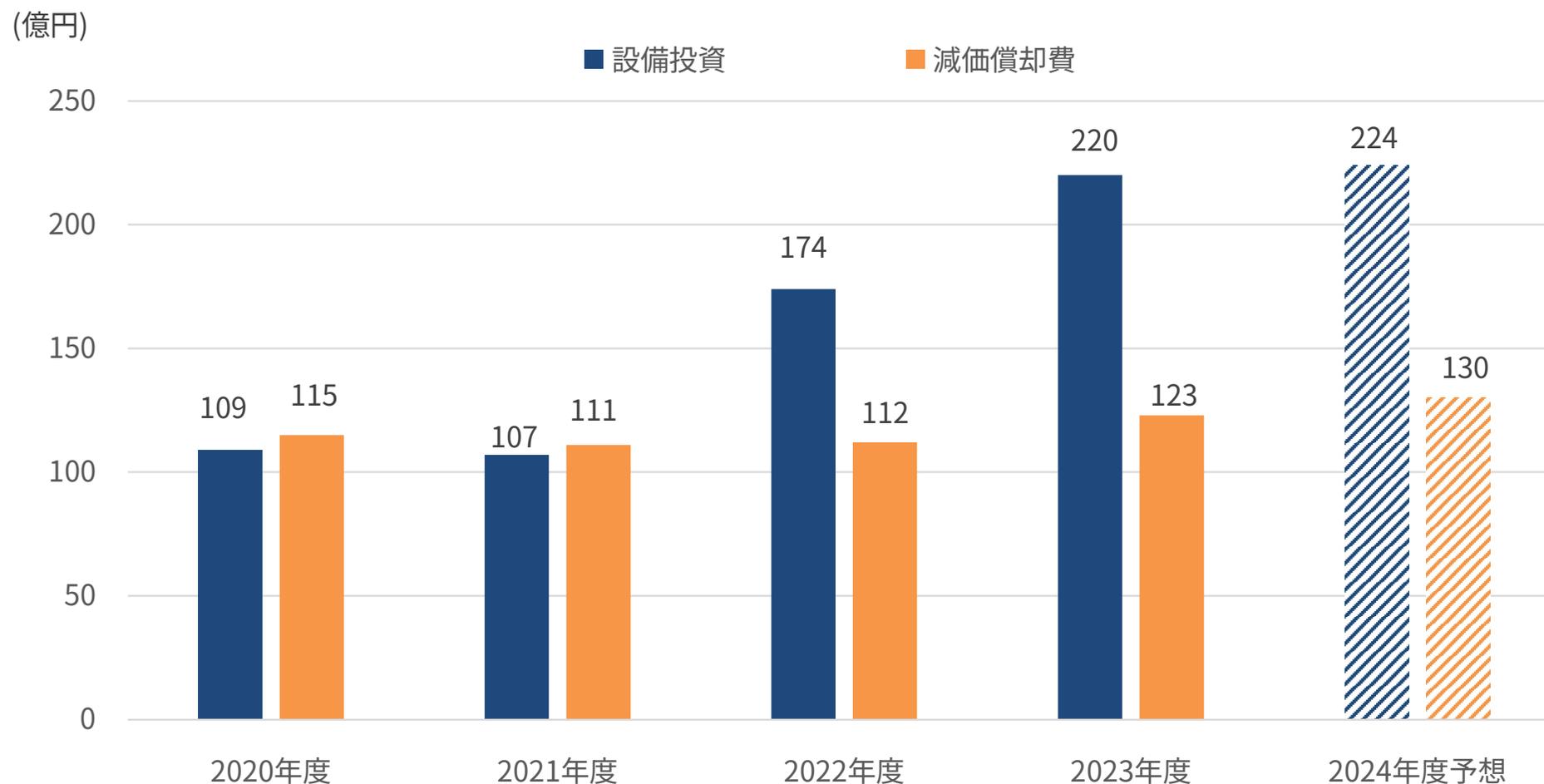




CITIZEN

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
なお、億円未満は切り捨てになっています。

設備投資・減価償却費



- 「中期経営計画 2024」に基づき時計事業の合理化投資および工作機械事業の成長投資を加速
- 投資配分イメージ 時計事業＋工作機械事業 7割以上

株主還元

中期経営計画 株主還元方針 2022~2024年度

- 安定的かつ継続的な配当を重視
- 配当性向 50%目安
- 自己株式取得 状況に応じて機動的に判断

2024年度 配当予想

- 1株当たり配当金 年間45円
(中間 22円50銭 / 期末 22円50銭)

